



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 アジアパイルホールディングス株式会社
コード番号 5288 URL <https://www.asiapile-hd.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長最高執行役員 (氏名) 黒瀬 修介

問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 鈴木 秀明

TEL 03-5843-4173

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	25,018	9.9	1,940	28.6	1,793	19.1	1,283	11.9
2023年3月期第1四半期	27,761	14.1	1,509	20.8	1,505	13.9	1,147	21.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,677百万円 (15.8%) 2023年3月期第1四半期 1,449百万円 (17.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	33.70	
2023年3月期第1四半期	30.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	98,347	46,098	42.9	1,107.37
2023年3月期	99,229	45,169	41.6	1,084.01

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 42,178百万円 2023年3月期 41,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		20.00	30.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)									
通期	105,000	4.8	5,000	20.4	4,500	23.0	3,000	27.4	78.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	38,089,792 株	2023年3月期	38,089,792 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	873 株	2023年3月期	805 株
------------	-------	----------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	38,088,965 株	2023年3月期1Q	38,089,057 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、いまだに収束の見通しが見えないウクライナ情勢やエネルギー・資材価格の高止まり等、先行き不透明な状況が続きましたが、新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和から個人消費が概ね良好に推移し、企業の設備投資計画も堅調で、全体としてゆるやかに回復する展開となりました。

当社グループが事業展開しているアセアン地区においては、ベトナムでの大型公共工事等、インフラ関連投資への建設需要はあるものの、資材価格上昇や不動産業への急激な規制強化で輸出・投資は低迷しており、経済成長率は大きく減速しました。また、ミャンマーでは、クーデター以降、経済全体の停滞が続いています。

当期間における各セグメントの概況は次の通りです。

① 国内事業

国内事業では、大型物流施設・半導体関連工場や都市部の大型再開発、国土強靱化関連の公共工事など、先行きの建設需要は底堅いものの、大規模物件の一巡や資材及び燃料価格高騰、人手不足等を背景に、国内コンクリートパイル業界の全体出荷量は前年同四半期対比大幅に減少しました。

このような環境下、当社グループは、新工法「Smart-MAGNUM工法」を軸とした積極的営業展開を継続するとともに、施工効率・工場生産性の更なる改善に取り組みました。

結果、国内事業の売上高は227億61百万円（前年同四半期比8.3%減）と前年同四半期比減収となったものの、営業利益は19億56百万円（同25.7%増）と増益となりました。

② 海外事業

海外事業では、ベトナムの事業子会社Phan Vu Investment Corporationは、大口取引先である不動産業者への規制強化を背景に、採算とキャッシュ・フローを重視した事業活動に注力しましたが、ベトナム経済の減速から業績は低調に推移しました。また、ミャンマーの事業子会社VJP Co., Ltd. は事業活動がほぼ停止した状況が続きました。

結果、海外事業の売上高は22億72百万円（前年同四半期比23.3%減）、営業損失は10百万円（前年同四半期は営業損失43百万円）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は250億18百万円（前年同四半期比9.9%減）となりました。利益面では、営業利益は19億40百万円（同28.6%増）、経常利益は17億93百万円（同19.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億83百万円（同11.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億82百万円減少し、983億47百万円となりました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が4億18百万円、棚卸資産が7億76百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が30億2百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ18億11百万円減少し、522億48百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が14億26百万円、借入金金が6億60百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による増加12億83百万円、剰余金の配当による減少7億61百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億65百万円、為替換算調整勘定の増加1億2百万円などの結果、前連結会計年度末に比べ9億29百万円増加し460億98百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,685	17,683
受取手形、売掛金及び契約資産	37,305	37,724
未成工事支出金	2,182	1,898
商品及び製品	6,435	7,448
原材料及び貯蔵品	2,161	2,207
その他	1,230	1,632
貸倒引当金	△1,512	△1,522
流動資産合計	68,487	67,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,257	9,215
その他（純額）	17,501	16,638
有形固定資産合計	25,758	25,854
無形固定資産		
のれん	104	96
その他	463	471
無形固定資産合計	568	568
投資その他の資産		
その他	4,453	4,891
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	4,414	4,852
固定資産合計	30,741	31,274
資産合計	99,229	98,347

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,077	15,970
ファクタリング未払金	12,334	13,017
短期借入金	9,263	8,728
1年内返済予定の長期借入金	1,763	1,771
未払法人税等	1,878	452
契約負債	987	1,081
賞与引当金	726	265
完成工事補償引当金	157	160
工事損失引当金	97	75
その他	3,529	3,452
流動負債合計	46,817	44,977
固定負債		
長期借入金	4,731	4,599
役員退職慰労引当金	237	212
退職給付に係る負債	863	872
その他	1,410	1,586
固定負債合計	7,243	7,270
負債合計	54,060	52,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,621	6,621
資本剰余金	8,706	8,706
利益剰余金	24,577	25,099
自己株式	△0	△0
株主資本合計	39,904	40,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	819	1,084
為替換算調整勘定	539	642
退職給付に係る調整累計額	24	25
その他の包括利益累計額合計	1,384	1,752
非支配株主持分	3,880	3,920
純資産合計	45,169	46,098
負債純資産合計	99,229	98,347

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	27,761	25,018
売上原価	23,671	20,779
売上総利益	4,089	4,238
販売費及び一般管理費	2,580	2,297
営業利益	1,509	1,940
営業外収益		
受取利息	3	14
受取配当金	53	46
持分法による投資利益	—	50
その他	54	63
営業外収益合計	111	175
営業外費用		
支払利息	99	227
その他	15	96
営業外費用合計	115	323
経常利益	1,505	1,793
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	1,505	1,790
法人税等	424	586
四半期純利益	1,081	1,203
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△66	△79
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,147	1,283

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,081	1,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82	265
為替換算調整勘定	450	208
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	367	474
四半期包括利益	1,449	1,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,459	1,651
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	26

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,799	2,962	27,761	—	27,761
セグメント間の 内部売上高又は振替高	15	—	15	△15	—
計	24,814	2,962	27,777	△15	27,761
セグメント利益又は損失 (△)	1,556	△43	1,512	△3	1,509

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去、のれんの償却額などが含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,745	2,272	25,018	—	25,018
セグメント間の 内部売上高又は振替高	15	—	15	△15	—
計	22,761	2,272	25,033	△15	25,018
セグメント利益又は損失 (△)	1,956	△10	1,945	△4	1,940

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去、のれんの償却額などが含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。